

～ こだいらの **未来** のための計画～

(仮称)小平市第四次長期総合計画 策定状況 ニュースレター

第18号

(令和2年9月)

※不定期発行

小平市では現在、新たな「長期総合計画」(※)の策定に取り組んでいます。策定状況や取組について、広く市民の皆様にお知らせするため、不定期でニュースレターを発行しています。

(※)「長期総合計画」については、裏面をご参照ください。



感染予防対策を講じた上で、傍聴も可能として開催しました。また、ウェブ参加の委員と会場をモニターで中継しました。



小平市長期総合計画基本構想審議会の会議録(要旨)や会議資料は、小平市ホームページで公開しています。

ぜひご覧ください。

最終となる第10回審議会は、10月29日(木)午後3時から小平市役所大会議室で開催します。

(仮称)小平市第四次長期総合計画基本構想について、審議会から小平市長に答申されます。

第9回小平市長長期総合計画 基本構想審議会が開催されました

令和2年9月24日(木曜)の午後、第9回の小平市長長期総合計画基本構想審議会が開催されました。

これまで、多くの市民の皆様にご意見をいただきながら、これから小平市が目指すまちの姿について「つながり」をキーワードとして導き出し、進むべき方向性を(仮称)小平市第四次長期総合計画(素案)として取りまとめました。この素案に対して、改めて市民の皆様にご意見を伺った結果について共有するとともに、「意見を踏まえ審議会として答申する基本構想について議論を深めました。

新型コロナウイルス感染症拡大による様々な影響を背景に、社会全体のデジタル化が加速度的に進むことが予想されます。時代の大きな転換期にある中、より安全で安心して、心豊かに暮らせる地域社会を皆で創っていくこと、市の特性を最大限いかすとともに、多様な主体による多様なつながりを育むことを第四次長期総合計画で示しています。

身近で心強い存在である商店街や、小平市の地域資源の一つでもある農地を大切にしていきたいこと、多様性を小平市の推進力にしていくことなどを改めて審議会でも共有し、最終の答申としてまとめます。

めざす将来像

※めざす将来像は、基本的な理念を踏まえ、12年後に目指す小平市の姿として設定するビジョンです。

つながり、共に創るまち こだいら

つながりの例

「つながり」

私たちは、人と人との温かいつながりや、

人と地域との心強いつながりで、これまでのまちづくりを行ってきました。

つながりは安全安心の基盤を築き、豊かさを生み出します。

これから新たな時代に対応しながら、これまで培ってきたつながりを土台に、新しいつながりの形を探索し、多様なつながりを育みます。

「共に創る」

そして、市民、事業者、行政、関係人口や交流人口などが

それぞれに持つ資源を結集し、役割分担をしながら、

これからも、魅力的で、誇りに思えるまちを心のゆとりを持ってみんなで共に創っていきます。

- 小平市が大切にしてきた歴史や文化を次の世代へつなぎます。
- 遊びや学び、健康づくりやスポーツを通して子どもから高齢者までつながります。
- オンラインで他都市や世界とつながります。
- 言葉や文化の違いを認めあいがらつながります。
- ご近所とつながります。
- 新しく小平市に来た人と地域がつながります。
- 小平市で学び、働く人と地域がつながります。
- 助けあいの心をつなぎます。
- 地域が離れていても、ネットワークでつながります。
- つながりで、いざという時に備えます。
- グリーンロードで緑がつながり、様々な交流を生み出します。
- 温かな交流が生まれる憩いの場で人と人がつながります。
- 市制施行100周年まで歴史をつなぎます。

「素案」に係る市民意見公募手続（パブリックコメント手続） たくさんのご意見をいただきました！

次期長期総合計画の「素案」を公表し、令和2年7月27日から8月25日まで、市民意見公募手続（パブリックコメント手続）を行いました。

91人の方からご意見をお寄せいただきました！

期間中に、91人の方から、計177件のご意見をお寄せいただきました。

いただいたご意見の概要と市の考え方は、市ホームページで公表しています。

【年代別 意見提出者数】

10代	3人	3.3%
20代	5人	5.5%
30代	16人	17.6%
40代	11人	12.1%
50代	23人	25.3%
60代	14人	15.4%
70代以上	9人	9.9%
回答なし	10人	11.0%
合計	91人	100.0%

【提出手段別 件数】

HP	39件	42.9%
メール	7件	7.7%
郵便	1件	1.1%
FAX	1件	1.1%
持参	1件	1.1%
LINE	42件	46.2%
合計	91件	100.0%

※同一人が複数手段使用の場合、
最初的手段で計上しています。

【年代別 提出手段別 件数】

	LINE	HP	その他	合計
10代	3	-	-	3
20代	4	1	-	5
30代	13	3	-	16
40代	6	5	-	11
50代	12	11	-	23
60代	1	11	2	14
70代以上	1	4	4	9
回答なし	2	4	4	10
合計	42	39	10	91

動画配信とLINEアカウントの開設

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から当初開催を予定していた地域懇談会を中止とし、YouTubeによる動画の配信や、LINEアカウント（期間限定）の開設により「素案」をご案内しました。

LINEアカウントは試行的な取組として、約1ヶ月の期間限定開設でしたが、合計400人以上の方にご登録いただきました。ありがとうございました！
10～30代の方の意見提出は、8割以上がLINEからでした。
いただいたご意見（計177件）の概要と市の考え方は、市ホームページで公表していますので、ぜひご覧ください！



LINEアカウントの画面例

（※）長期総合計画って何？

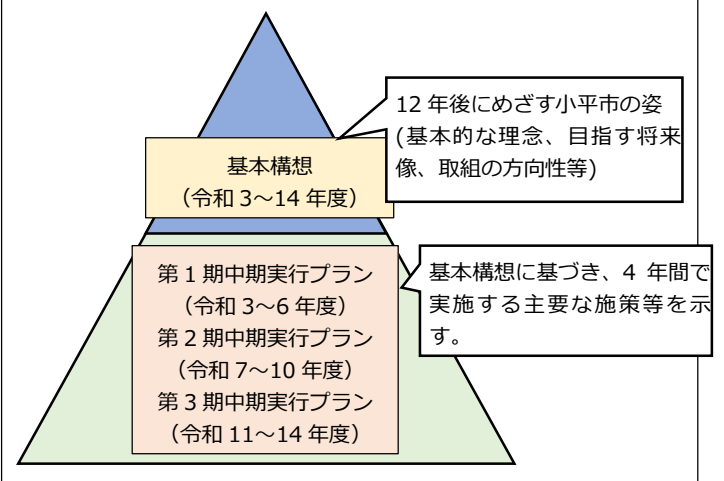
まちづくりの最上位かつ総合的な計画で、市の将来像や進むべき方向性を示します。

現在策定を進めている「（仮称）小平市第四次長期総合計画」は、右の図のとおり「基本構想」と「中期実行プラン」の2層構造となります（両方を合わせて「長期総合計画」といいます）。

「基本構想」は、市民、事業者、行政など全てのまちづくりの主体が共有する羅針盤の役割を担います。審議会から答申された内容を基に、令和2年12月市議会定例会で提案し、議会での議決後計画書を作成し、令和3年3月までに市民の皆様にお知らせします。

「中期実行プラン」は、基本構想に基づき市が予算を配分して実施する主要事業や優先事業を示すものです。市長任期に合わせて4年間ごとに作成します。第1期中期実行プランは、令和3年4月に行われる市長選挙後に作成し、市民の皆様にお知らせします。

「（仮称）小平市第四次長期総合計画」模式図



【問合せ先】

小平市企画政策部政策課
総合計画担当
電話：042-346-9503
FAX：042-346-9513